

事業報告書様式

- 1 様式1
(施設概要、指定管理者概要)
- 2 様式2
(管理運営体制(事業計画書様式2)の報告、利用促進・市民協働等(事業計画書様式3)の報告、維持管理(事業計画書様式4)の報告)
- 3 様式3
(有料施設利用回数・人数・稼働率(月別)・利用料金収入実績、令和7年度公園利用状況)
- 4 様式4
(令和7年度修繕実績)
- 5 様式5
(令和7年度増減備品一覧)
- 6 様式6
(苦情要望対応報告、事件・事故・災害対応報告)
- 7 様式7
(利用者アンケート結果)
- 8 様式8
(研修実施報告)
- 9 様式9
(無料事業実施報告一覧(自主事業含む)、有料事業実施報告一覧(自主事業含む))
- 10 様式10
(業務の第三者委託実績)
- 11 様式11
(収支報告書(指定管理事業のみ))
- 12 様式12
(運営目標・実績報告)

(事業報告書様式1)

1 施設概要

公園名	横浜市こども植物園、横浜市児童遊園地（教養施設を除く。）
所在地	横浜市こども植物園：南区六ツ川3-122 横浜市児童遊園地：保土ケ谷区狩場町213
公園面積、 公園種別	横浜市こども植物園：25,829 m ² （植物園） 横浜市児童遊園地：140,842 m ² のうち指定管理区域約8 ha（風致公園）
主な施設	横浜市こども植物園：管理棟、展示研修館、標本館、温室、樹林地、花壇等 横浜市児童遊園地：自由広場、竹林、梅林、花壇、遊具、駐車場等
特徴	【横浜市こども植物園】 昭和54年の国際児童年を記念して、(1)植物の収集・展示と緑化思想及び技術の普及啓蒙(2)都市緑化植物園及び自然植物園(3)児童・生徒の教材園の機能を持つ植物園として開園しました。また、博物館類似施設であり、都市緑化植物園でもあります。園内には、花木や果樹、シダ、竹等多様な植物が栽培展示されています。 【横浜市児童遊園地】 学制50周年事業として、大正11年から本公園整備運動が始まり、これが由来となり整備を実施し公開されました。戦後の接収により英連邦墓地として使用され、隣接地を買収して整備を再開し、昭和55年に再公開されました。広域避難場所に指定されています。
公園開園日	横浜市こども植物園：1979（昭和54）年6月23日 横浜市児童遊園地：1929（昭和4）年10月

2 指定管理者概要

指定管理者名	公益財団法人 横浜市緑の協会
代表者名	理事長 橋本 健
所在地	横浜市中区日本大通58番地
指定管理期間	令和7年4月1日から令和12年3月31日まで（5年間）
現指定管理者管理運営開始日	平成22年4月1日

(事業報告書様式2)

1 管理運営体制(事業計画書様式2)の報告

1 本年度の基本的な管理運営方針(ミッション)および、運営業務の実施結果

ミッション1 植物の魅力発信と好奇心の創出

「絵本の読み聞かせと自然遊び」や「大人向け講座」を通して、植物の不思議や自然に触れる機会を提供し、幅広い世代への普及啓発を行った。また、「さくらそう展」「花菖蒲展」「柿展」を実施し、貴重な植物資源と伝統園芸品種を紹介した。

ミッション2 緑の担い手の育成支援と繋がりを生む拠点の創出

校外学習や生涯学習のサポートとして、「出張講座」や「園内特別ガイド」を実施し、子供たちの環境学習を推進した。また、夏休み特別企画として「昆虫と植物展」と「食虫植物展」を開催した。

ミッション3 豊かな森と生物多様性の保全に向けた取組の推進

ウェルカムセンターと連携して、「学習観察会」や「トンボ塾」などの講座を実施。また、児童遊園地の剪定枝を使った「クラフト教室」を実施した。

2 管理運営体制、人員の配置と研修結果

- ・管理運営体制、勤務体制、人員体制・職能等については、計画の通り配置したほか、植物知識の豊富なアドバイザー1名と相談員1名を配置した。
- ・研修は、様式8のとおり実施

2 利用促進・市民協働等(事業計画書様式3)の報告

1 利用者サービスの向上・利用促進策

(1) 植物の魅力発信と好奇心の創出

- ・「バラ展」「さくらそう展」「花菖蒲展」を実施し、園内の花の魅力を高めた。
- ・正門前に大型ボードを設置し、開花状況や見どころを発信した。
- ・普段見られない植物を期間限定で展示する「バックヤード展」を実施した。
- ・年間を通して、園地スタッフが花や樹木の特徴を解説する「園内ガイド」を行った。

(2) 緑の担い手の育成支援と繋がりを生む拠点の創出

- ・市民の質問や要望に対応するため、「出張講座」や「栽培講座」を実施した。
- ・「緑の相談所」に専門スタッフを配置し、花や樹木に関する専門知識を提供した。

(3) 豊かな森と生物多様性の保全に向けた取組の推進

- ・ウェルカムセンターと連携し、「自然観察会」や「トンボ塾」講座を実施した。
- ・児童遊園地の剪定枝を活用した「クラフト教室」を行った。

(4) その他

- ・講座や教室のWeb申込や二次元コード付きサインを導入した。
- ・年1回の「利用者アンケート」を実施し、結果をもとに満足度向上策を検討・実施した。
- ・「よこはま緑のまちづくり基金」の募金箱を設置し、緑化推進と環境保護に寄与した。

2 広報・プロモーションの取組

- ・ホームページやブログで、園内の開花情報、講座紹介、企画展示の情報発信を行った。
- ・植物園の情報誌「こども植物園だより」を年3回、市内小中学校などへ配布した。
- ・テレビ、新聞、雑誌、地元広報誌などを通じて情報発信を行った。

3 市民協働、市民主体の活動の支援・地域人材育成

(1) 地域との繋がりや自然の魅力を伝えるための多様な主体との協働

- ・「春祭り」や「落ち葉感謝」などのイベントを実施した。

(2) 公園ボランティア

- ・清掃、除草、花壇管理などを行う公園ボランティアを募集・育成した。

(みどりの学校サポーター、バラ、宿根草、花壇、竹ボランティア)

(3) 近隣市民との協働

- ・各種園芸団体の協力により企画展を実施した。

(さつき盆栽展、山野草展、植物標本展、菊花展、こども植物園写真展、横浜ばら会写真部写真展)

- ・学校や近隣施設へ、タケなどの副産物を提供した。

(4) 市民団体の活動の支援

- ・資材提供や市民活動保険の申請など、ボランティア活動を支援した。
- ・わらしべの会の活動支援を行った。
- ・横浜植物会による標本整理を支援した。
- ・よこはま花と緑の推進リーダー会講習会に講師を派遣し、花壇製作のレクチャーと実技指導を行った。

(5) 障害者の自立を支援する取り組みに協力

- ・就労支援連合体へ清掃業務を委託した。
- ・障害者就労支援施設に、イベント（落ち葉感謝祭）への出展機会を提供した。

(6) 人材育成

- ・よこはま緑の推進団体や緑の推進リーダー育成のため、研修室や圃場の提供、講師派遣などの支援を行った。
- ・南区六ツ川中学校の職業体験を受け入れた。
- ・学芸員実習生を受け入れた。

4 地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献

(1) 次世代を担う子どもたちへの環境学習の推進

- ・「親子向け講座」や「緑の学校」など、子どもや親子連れを対象とした各種教室や講座を催した。

(2) 在来種や絶滅危惧種の保護

- ・キンラン・ギンラン・ヤマユリ・アマナについて生息地に適した除草などの園地管理を実施した。

(3) 地域経済活性化への取組

- ・地域人材の活用、市内中小企業への優先的発注や官公需適格組合への委託に取り組んだ。

5 災害時の緊急対応

(1) 災害に備える予防的対策

- ・災害対応マニュアルを整備し、スタッフ間で共有した。
- ・防災訓練（年1回）、情報受伝達訓練（年1回）を実施した。
- ・防災備蓄品の準備、南区・保土ケ谷区の防災マップの配布により、市民の防災意識の向上に寄与した。
- ・災害時優先電話の配備、市防災メールの登録、緊急地震速報自動放送システムの保守点検による非常時への備えを実施した。

(2) 風水害の対応

- ・警報発表時は、解除後にハザードマップに基づき巡視、危険個所の封鎖等により安全を確保した。
- ・被害が想定される天候の場合は、事前に園内の安全確認を実施した。

(3) 災害発生時の対応

- ・初動対応として災害情報を園内放送などで提供、市と連携し、地域防災拠点へ案内する準備をした。

6 安全対策・防犯対策

(1) 安全対策

- ・気象注意報発表時は放送等により注意喚起を行った。
- ・AEDの設置および電源の確認や救護用品の準備を実施した。
- ・危険な生物の防除の実施、カエンダケの発見時は速やかな除去と来園者への注意喚起を行った。
- ・不審物の発見時は警察や市所管へ連絡し、適切に対応した。
- ・不具合箇所の早期発見により、利用者の安全を確保した。
- ・暑さ対策では、熱中症予防行動の周知などを実施した。

(2) 防犯対策、不法行為対策・利用指導

- ・巡回や点検の徹底による事故・火災防止、警察や消防との情報共有を実施した。
- ・機械警備、コールセンターの設置、夜間でも警備員・職員が急行できる体制を構築した。
- ・盗難・器物損壊等への利用指導を実施した。

(3) 感染症対策

- ・基本的対策の実施、蚊媒介感染症の予防を実施した。

(4) 公衆衛生

- ・犬の散歩マナーの啓発、地域猫の餌やりへの対応などマナー向上の取組を実施した。

(5) 維持管理作業における安全対策

- ・公園利用に影響が生じる作業は、事前に作業場所周辺やホームページなどで予告した。

- ・草刈作業は、複数名の作業を基本とし、園路や公道、民家添いは刈高3～5cmを基準に、飛散防止ネットなどを用いて小石などが飛散しないよう養生を実施し、カラーコーン、作業看板などを設置して立ち入りを制限した。
- ・作業車両は、通行許可証を前面に掲示のうえ、ハザードランプ点灯、徐行運転を徹底した。
- ・墜落制止用器具、ヘルメット、ゴーグルなどの安全装備着用を徹底した。
- ・KY(危険予知)ミーティングにより、作業者の体調、装備、作業内容の確認及び危険予知活動を徹底し実施した。
- ・炎天下での長時間作業を避け、塩分・水分の補給やこまめな休憩など、熱中症対策を実施した。

7 苦情・要望への対応・不法行為対策について

広報事業実施要綱などに基づく具体的な対応

- ・本公園ホームページに「ご意見・ご要望・お問合せ」受付ページを設置、窓口や電話、利用者アンケートなど様々な方法で聴取し、改善策などを迅速に検討し実施した。
- ・横浜市公園条例、みどり環境局「公園に関するよくある質問」の公園利用ルールに基づき、適切な利用指導を実施した。
- ・焚火跡の発見時は、消防および警察へ通報するとともに、現場確認を実施した。連続して発生したため、夜間巡視の強化を警察に依頼。現場には注意を促す看板を掲示し、事故を未然に防ぐよう努めた。
- ・放置バイク等については、警察へ通報し、適切な対応を実施した。
- ・カエンダケが発生したため速やかに除去した。発見しても触らないよう、来園者向けに注意看板を設置し、安全を確保した。

8 本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮

(1) 「横浜市中期計画 2022～2025」の重点施策等を踏まえた取組

- ・「GREEN×EXPO 2027」機運醸成のため、市民協働による応援花壇の設置やイベントでの広報を実施した。

(2) 「横浜市 SDGs 未来都市計画」を踏まえた取組

- ・外来種植物の除去など、池周りの環境改善、生物多様性の保全に貢献した。
- ・草マルチなど、環境負荷の低減に向けた取組を実施した。
- ・「ゾウ糞堆肥」に関しては、生産量が少なかったので実施しなかった。
- ・「みどりの学校」、園内の昆虫や動植物の紹介などによる多様な教育普及を実施した。
- ・市民協働による賑わいイベント、ボランティアの活躍機会の創出などを通じた地域活性化に貢献した。

(3) 「横浜市地球温暖化対策実行計画」の実現に向けた取組

- ・新規購入品のチェーンソーやブロワーなどは、動力機材の電動化を実施した。
- ・再エネ100%電力やグリーン電力を導入した。

(4) 市内中小企業への優先発注

- ・本公園での物品購入や工事・委託の発注は、基本的に市内中小企業へ発注した。

9 個人情報保護・情報公開・人権尊重・障害者差別解消

(1) 個人情報保護・情報公開

- ・個人情報保護は、当団体の個人情報保護方針、個人情報保護規程に基づき管理した。
- ・情報公開は、情報の公開に関する規程に基づき対応した。
- ・個人情報保護研修を実施した。

(2) 人権尊重・障害者差別解消

- ・人権啓発研修（障害者差別解消も取り扱う）を実施した。

3 維持管理（事業計画書様式4）の報告

1 公園の維持管理の基本方針

(1) エリアごとの魅力ある花と緑の場の提供

- ・こども植物園では、エリアごとに魅力ある花の見どころを提供した。
- ・児童遊園地では、自然に近い形で花や樹木、池の管理を行ったことに加え、危険木の撤去、視界の確保につながる藪の解消を実施した。また、市内花農家から市場に出回らない苗（ロスフラワー）の提供を受け、約3,000株を園内に植栽した。
- ・花壇や花畑をガーデンネックレス花壇として位置づけ、ガーデンネックレス横浜のPRに協力した。

(2) 生物多様性を意識した維持管理「いきものサンクチュアリ」の推進

- ・児童遊園地の谷戸地形を活かし、自然観察林の維持管理を行った。
- ・「横浜市森づくりガイドライン」に沿って、生物多様性を意識した池や樹林地の維持管理を実施した。

2 公園施設・設備の維持管理

設備や遊具等は定期点検や精密点検を活用し、施設の健全度・劣化状況を把握し、随時横浜市へ報告、劣化状況を共有した。把握した内容に基づいて優先度を評価し、予防的修繕を実施することで長寿命化を推進した。

(1) 標本館

- ・年1回の標本の燻蒸、月1回の館内清掃を実施した。

(2) 温室

- ・6月と3月に屋根および壁面ガラスの清掃を実施した。
- ・周囲の植物に配慮し、洗剤は使わず水による高圧洗浄清掃を実施した。

(3) 植物ラベル

- ・植物を確認し、適切に設置。古くて汚くなったラベルは随時更新した。
- ・植物名は和名表記としている。

(4) 遊具

- ・毎日の目視点検に加え、触る・揺らす・乗る・叩く等の点検を日常的に実施した。
- ・点検実施者は、日本公園施設業協会主催の遊具点検研修を受講した。
- ・市の基準に基づく定期点検のほか、独自に月1回の定期点検を実施した。

(5) 管理事務所・展示研修館

- ・日常点検、定期点検のほか、年1回施設管理者点検マニュアルに沿った点検を実施した。
- ・建物の状態を適宜市に報告し、指定管理者として今後の管理・改修・補修計画を提案した。
- ・室内清掃、トイレ清掃は来園者が利用することを踏まえ、毎日実施した。

(6) 水飲み・手洗い

- ・巡視・点検時に本体・蛇口の破損や水漏れ、衛生面を重視した確認を行った。
- ・ガラスや金属片などの危険物の状況に注意し、発見時は速やかに撤去した。
- ・排水桝の点検、必要に応じて泥あげを行った。

(7) 手すり・鉄柵・支柱

- ・植物園では手すりの水ふき清掃を行った。
- ・触診や打診による定期点検（年4回）を実施した。

3 公園施設・設備の修繕結果

(1) 予防保全

園内の照明設備や機械設備、遊具施設は定期点検や精密点検を行い、劣化状況を把握して事故防止対策を実施、公園管理に重大な支障が生じる恐れのある場合は、市と協議をして修繕や更新工事を実施した。

(2) 事後保全

園路やベンチは、日常巡視時や月例点検時に異常の有無を確認し、異常があった場合には、速やかに使用禁止措置を実施した。その後、市に報告と協議し、修繕を実施した。

4 樹木・植栽等の管理

(1) 自然とふれあえる空間づくり／多様な生き物が暮らす環境づくりの推進

- ・池や流れは、カワセミやトンボなどの生き物を観察できる場所のため、適宜草刈りを実施した。
- ・園内の樹木は、場所によって見通しを確保する時は透かし剪定を、それ以外の場所は自然樹形を活かした整枝剪定を実施した。
- ・自由広場や梅園、遊具広場や花壇周りなど、利用者の多い場所は適宜草刈りを実施した。

(2) 生物多様性に配慮した維持管理と森の再生／在来種や絶滅危惧種の保護・繁殖

- ・児童遊園地に自生するヤマユリの生長に合わせた作業を計画し、新芽の出る時期に日差しが差し込むように草刈りを実施した。
- ・自然観察林では潜在種であるキンラン、ギンランの生育環境維持のため草刈りを行った、また不法採取防止のため、立入禁止措置も実施した。

(3) 植栽全般における共通の取組

- ・薬剤散布を行う場合は、市の指針や関連法規に従って、事前に利用者や近隣住民に作業の告知を行い、休園日や閉園後に実施した。
- ・樹木の伐採については、コナラやサクラなどの根元にフラスが無いか、又は枯枝が多く発生していないかを確認し、危険だと判断した場合は、市と協議をして伐採作業を実施。
- ・草刈りは刈高を上げて行う事で草を刈る回数が増えるが、石飛びなどの事故のリスクが下がり、また刈草は地表に敷き均すことで雑草の生育を抑える効果が出た。

5 巡視・清掃

(1) 巡視・点検方法

- ・日常巡視は1日2回実施、折れ枝や掛り枝、ガラス片などの危険物、排水溝の詰まりや遊具の破損などの確認を行い、マナー違反や危険行為などの目撃時は利用指導を実施。
- ・市公園施設点検マニュアルに基づく施設点検を実施（年4回（通常3回、詳細1回））施設管理者点検（年1回）遊具の精密点検（年1回）当団体独自の月例点検（月1回）を実施。
- ・雨天時や落葉時期には、排水溝の確認後、適宜側溝清掃を実施、また強風時には掛り枝や枯損木の確認を行い、危険木は速やかに枝の処理を実施した。
- ・特別巡視は、警報解除後や大雪が降った場合などに実施し、園内の被害状況の確認を行い、市に状況報告を行った。

(2) 清掃方法

- ・園路は落葉期の落葉清掃を重点的に実施。利用者に配慮し植物園の園路は、開園前にプロワーカー清掃を実施。
- ・トイレは毎日清掃を実施、トイレ内には園内で咲いている花を飾り清潔感を演出、また汚損を発見した場合は、迅速な清掃を実施。
- ・ベンチ・テーブル・手摺りなどの工作物は、汚れや破損に注意して適宜清掃を実施。
- ・台風や強風後など落葉や枝の飛散が多い場合は、臨時清掃を実施。
- ・管理事務所及び展示研修棟は、毎日清掃を実施。
- ・温室は屋根及び壁面のガラスの清掃を年2回実施。

(3) その他主な施設の維持管理

- ・管理事務所は日常点検・定期点検のほかに、施設管理者点検マニュアルに沿った点検を実施（年1回）不具合が見られた場合は速やかに対応し建物の状態を適宜市に報告し、改修・補修計画の提案を行った。
- ・温室は、保温（加温）装置を整備。圃場は展示に備えてバラや野草などの育苗に活用し、毎日灌水作業や除草を実施。
- ・標本館では、標本を適切に保存するため、年1回の標本の燻蒸と月1回の館内清掃を実施。

（事業報告書様式3）

- 1 有料施設利用回数・人数・稼働率（月別）・利用料金収入実績
該当なし
- 2 令和7年度公園利用状況
該当なし

（事業報告書様式4）

令和7年度修繕実績（※指定管理者が実施したもののみ記入）

修繕月日	修繕箇所	金額(円)	委託業者名または直営かの記載
4.19	児童遊園地 北口周辺看板修繕	0	直営

4. 23	ブローワー異音、刈払い機グリップ修繕	13, 530	(株)シンコー
4. 29	児童遊園地 落書き被害のベンチ清掃	0	直営
5. 6	こども植物園 自然観察林・薬草園丸太杭 交換、補強	0	直営
5. 8	児童遊園地 竹林入口扉・支柱更新	0	直営
5. 12	児童遊園地 北口花壇丸太ロープ柵支柱更新	0	直営
5. 12	児童遊園地 不点照明 2-2-9 20VA 交換、 不点照明 2-4-3 LED53W 交換	委託費で計上	光洋電設(株)
5. 16	児童遊園地 サクラ広場焼損ベンチ座板修繕	0	直営
5. 18	児童遊園地 自由広場多目的トイレ扉鍵修繕	0	直営
5. 18	児童遊園地 遊具広場前コンクリート舗装補修	0	直営
5. 18	児童遊園地 竹林入口丸太階段修繕	0	直営
5. 18	児童遊園地 小広場注意看板更新	0	直営
5. 20	児童遊園地 アーチバリカー南京錠ピン補修	135, 300	(株)リョーコー
5. 21	児童遊園地 遊具広場滑り台（大）踊り場擬木手摺 なくなったナット取付修繕	0	直営
5. 23	児童遊園地 不点照明 2-5-8 LED53W 交換	委託費で計上	光洋電設(株)
6. 9	児童遊園地 自由広場トイレ便座蓋 ガタツキの 修復、蓋外れの修復	0	直営
6. 17	こども植物園 非常警報複合装置修繕	498, 300	(有)消 防 設 備 サービス
6. 20	こども植物園 古損防犯灯撤去	委託費で計上	光洋電設(株)
7. 15～28	こども植物園 遊具広場 ベンチ座板修繕	0	直営
7. 16	バッテリー草刈機修繕	17, 391	(株)シンコー
7. 23	こども植物園 展示研修棟 複合警報装置 バッ テリー交換修繕	18, 700	(有)消 防 設 備 サービス
8. 8	こども植物園 自然観察林 ツバキエリアロープ 柵支柱修繕	0	直営
8. 22	児童遊園地 北口花壇廻りロープ柵支柱更新	0	直営
8. 23	こども植物園 サボテン温室前ロープ柵支柱補修	0	直営
8. 28	こども植物園 作業小屋エアコン修繕	149, 930	(有)シタマ設備
9. 2	児童遊園地 自由広場 健康遊具ツイストスツ ール部品交換修繕	95, 700	日都産業(株)
9. 21	こども植物園 自然観察林 ロープ柵支柱補修	0	直営
10. 3	こども植物園 アジサイ園女子トイレ給水配管修 繕	96, 800	(株)イエス
10. 14	こども植物園 バラ園縁石修繕	0	直営

10. 14	背負いブローワー修繕	28, 006	(株)シンコー
10. 14	業務用車両 ドアガラス交換	33, 550	DOI MOTOR(株)
10. 15	こども植物園 研修棟横・温室上 ロープ柵支柱更新	0	直営
10. 23	こども植物園 見どころ看板近くロープ柵支柱補修	0	直営
10. 28～29	こども植物園 事務所前姉妹像銘板石 文字墨入れ補修	0	直営
10. 30	こども植物園 事務所前 平板舗装ガタつき修繕	0	直営
11. 6	児童遊園地 池近く壊された注意看板の修繕	0	直営
11. 12	刈払機修繕	33, 154	(株)シンコー
11. 13	児童遊園地 自由広場多目的トイレ 便座と便器蓋を取り付け	消耗品費で計上	直営 (部品購入)
11. 19	こども植物園 桜草花壇屋根障子破損修繕	97, 460	(株)川上工務店
11. 19	こども植物園 事務所前平板舗装ガタつき修繕	0	直営
11. 22	こども植物園 シダ園 階段下土留め修繕	0	直営
12. 16	こども植物園 正門～事務所ロープ柵補修 (支柱6本)	0	直営
12. 18	こども植物園 自然観察林 ロープ柵補修	0	直営
12. 20	こども植物園 花木園 フデリンドウ観察エリア竹柵補強修繕	0	直営
12. 24	軽トラック ブレーキランプ 交換修繕	消耗品費で計上	直営
12. 26	児童遊園地 池注意看板補強	0	直営
1. 5～6	こども植物園 花木園 フデリンドウアプローチ柵更新	0	直営
1. 6	児童遊園地 自由広場 ベンチ修繕	0	直営
1. 7	こども植物園 自然観察林 ロープ柵補修	0	直営
1. 7～8	児童遊園地 園内各所 ロープ柵支柱交換修繕	0	直営
1. 14	児童遊園地 花畑 (梅林側) 注意看板補修	0	直営
1. 18	児童遊園地 駐車場 注意看板補修	0	直営
1. 24	こども植物園野草園 ロープ柵支柱交換修繕	0	直営
1. 29	児童遊園地 プール横 注意看板補修	0	直営
2. 21	児童遊園地 自由広場女子トイレ 水洗タンク (立形ロータンク用ボールタップ) 部品交換修繕	25, 245	(有)トーブサービス
2. 22	こども植物園 自然観察林ロープ柵支柱補修	0	直営
3. 5	こども植物園 薬草園 擬木柵作成	消耗品費で計上	直営
3. 7～11	こども植物園 男子更衣室 空調機更新	499, 400	(株)光電社

3.12～13	こども植物園 自然観察林ロープ柵更新	499,400	(株)濱田園
3.17	児童遊園地 自由広場多目的トイレ 壁付手洗いボウル設置修繕	24,206	(有)トープサービス
3.17	こども植物園 アジサイ園女子トイレ児童水洗交換修繕	50,224	(有)トープサービス
3.18	こども植物園 事務所棟 事務室 混合水栓部品交換修繕	8,664	(有)トープサービス
3.23	こども植物園 南門 案内サイン板面修繕	143,000	(株)アボックス社
合計		2,467,960	

(事業報告書様式5)

令和7年度増減備品一覧(※指定管理者が購入・廃棄したもののみ記入)

該当なし

(事業報告書様式6)

苦情要望対応報告

	月日	内容	対応結果
1	4.30	こども植物園 坂の上「花木園」にトイレがあるとよい。	園内のトイレの場所をご案内するとともに、要望は横浜市へ伝えると回答。
2	7.7	児童遊園地 陸上競技場などにあるタータンを敷いてほしい。	要望は横浜市へ伝えると回答。
3	7.19	児童遊園地 水をきれいにして生き物がたくさんいる池にしてほしい。夏休み、池の周りに釣りをする子供たちがたくさんいる景色を取り戻してほしい。	外来種が池の生物を食い尽くしていること、金気水(かなけみず)は鉄バクテリア皮膜で、自然現象であることを説明。要望は横浜市に伝えると回答。
4	7.23	8:30 ころ、児童遊園地の植栽地 茂みの中に獣の荒い息遣いが聞こえた。巡視してほしい。	数日間、指定の時刻に巡視をしたが不審な気配は確認できなかった。
5	9.27	ネコにえさをあげている人がいる。そのえさをカラスが食べて、カラスが増えていく。	横浜市の「猫の適正飼育ガイドライン」に基づき、ネコの残ったえさは持ち帰ってもらっている、と回答
6	10.25	児童遊園地 小広場階段下園路 微利砂利樹脂舗装で転んだ。滑りやすいので改修してほしい。	要望は横浜市へ伝える、と回答。電話を受けた後、現場を確認し注意喚起の看板を設置した。
7	11.13	こども植物園 休園日が多すぎる。年末年始も開けてほしい。工事での通行止めは迷惑だ。	臨時休園の周知看板は10/10より設置。臨時休園日当日は正門と南門に3枚ずつ設置。

8	12.9	児童遊園地 プール入口付近の園路照明が不点。その先が暗いので照明をつけてほしい。	ご要望の照明の管理は公園ではないので、管理者に伝えたと回答。 現場を確認したところ点灯していた。
---	------	--	---

事件・事故・災害対応報告

	月日	内容及び被害	対応結果
1	4.26	児童遊園地 サクラ広場 ベンチにカラースプレー跡あり。たばこの吸い殻複数あり	吸い殻は当日回収。カラースプレーは 4.29 ラッカーで拭き取り清掃にて消した。
2	4.29	児童遊園地 自由広場北門側 焚火の跡を巡視時に発見	燃えかすを清掃した。
3	5.15	児童遊園地 サクラ広場 ベンチ (1基) 焼かれているのを巡視時に発見	環境活動支援センター、保土ケ谷警察、保土ケ谷消防へ連絡。火災損害申告書提出。5.16 座板を裏返し、修繕。
4	5.17	児童遊園地 小広場 注意看板が壊されているのを巡視時に発見	環境活動支援センターへ報告。交換、修繕完了。
5	6.9	児童遊園地 駐車場入口近くの自動販売機横に宴会後のごみが廃棄	ごみを処理した。
6	6.11	児童遊園地 梅林 林床草刈後の収集時、ツタが絡んだ小枝がはねて職員の目に当たった。	眼科受診。点眼薬を処方された。今後は、ツタの除去をする際もゴーグルを着用して作業をすることとした。
7	6.23	緑風荘付近、放置バイク発見	警察へ通報。後日、盗難届が提出され、バイクは警察により回収された。
8	7.4	児童遊園地 自由広場健康遊具 ユッタリステップの上に花火の残骸、水鉄砲の空箱等が残置。	記録の写真を撮った後、危険物ではないため、廃棄した。
9	7.20	児童遊園地 プール裏手の植栽地内 コナラの倒木。根がないため原因はオオミコブタケかと思われる。	環境活動支援センターと立ち合い。原因究明のための状況調査をするので動かない状態にして残置との指示あり。センターの了解後、1.15 細断、回収作業完了
10	7.21	児童遊園地 花畑前の植栽地 ミズキの折れ枝あり	環境活動支援センターと立ち合い後、片付け、処分。7.22 完了
11	7.23	児童遊園地 自由広場 自販機横 落葉を燃やした跡あり	保土ケ谷警察へ報告後片付け、処分。
12	7.27	児童遊園地 植物園正門前の横断歩道前 折れ枝あり。太い。	作業員を手配し、剪定、処分。
13	7.30	児童遊園地 サクラ広場 焚火跡あり	保土ケ谷消防、保土ケ谷警察へ報告。消防の現場確認後、片付け、処分。

14	8. 4	児童遊園地サクラ広場 焚火跡あり	保土ケ谷消防、保土ケ谷警察へ報告。消防の現場確認後、片付け、処分。
15	9. 24	児童遊園地サクラ広場 焚火跡あり	保土ケ谷消防、保土ケ谷警察へ報告。消防、警察の現場確認後、片付け、処分。
16	10. 7	児童遊園地梅林見晴台 草刈中に小石を飛ばし作業車の窓ガラスを破損	窓ガラス修繕。10. 24 草刈安全研修を実施し、再度作業の安全について確認
17	10. 19	利用者から「カエンダケのようなものの発見」との連絡を受ける	10. 21 カエンダケと思われたため除去、処分。10. 24 カエンダケと確認。注意看板設置
18	10. 21	児童遊園地北入口高架下 レンガ2個分の大きさの火を燃やした跡あり	環境活動支援センターへ報告し、記録を残すため報告書を作成した。
19	10. 28	来園者が園内で自転車に乗っている親子に注意したところ、自転車に乗っていた親が激昂	口論になったが、すぐに親子は自転車に乗ってその場を去ったとのこと。現場を確認し、来園者より事情を聴取
20	10. 30	児童遊園地皇太子碑裏山 倒木	当日中に園路に突き出している枝を片付けた。11. 16 幹を片付け完了。
21	11. 4	児童遊園地 壊された看板、カラーコーン、近くのトイレの便座と蓋が池に投げ込まれていた。(1回目)	保土ケ谷警察へ報告しパトロール強化を依頼した。11. 10に注意看板設置、トイレは11. 13の修繕完了まで使用禁止とした。
22	11. 11	こども植物園 くだもの園 カキを大量に袋に入れている人がいると目撃者からの情報提供。	男女2名による柿19個、ハッサク4個の果樹からの窃盗を確認し、警察に通報。警察が事情聴取、厳重注意をした。
23	11. 29	児童遊園地池近く 焚火跡あり	保土ケ谷消防、保土ケ谷警察へ報告。消防の現場確認後、片付け、処分。
24	11. 29	児童遊園地池 自動車損害賠償保険証明書、原動機付自転車標識交付証明書が池に浮いていた。	拾得物として保土ケ谷区岩間町交番へ届けた。
25	12. 3	11. 4に壊された看板が再度壊され、池に投げ入れられた。小広場の看板が壊され、自由広場水道近くに放置されていた。(2回目)	保土ケ谷警察に通報。警察による現場確認と指紋の採取。
26	12. 14	11. 4に壊された看板が壊され、池に投げ入れられた。他に1本足看板、救助用浮き輪が池に投げ込まれ、トイレの蓋が外され、カラーコーンの注意看板が外されていた。(3回目)	保土ケ谷警察に通報。警察による現場確認、パトロール強化を依頼。壊された看板は頑丈に補強して修繕し、再設置した。

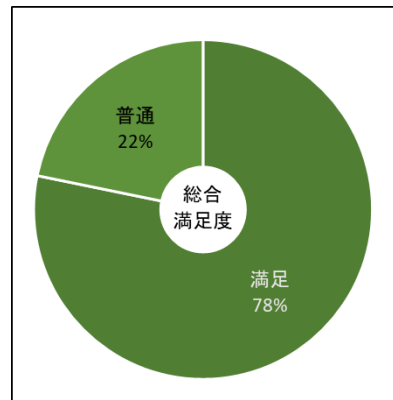
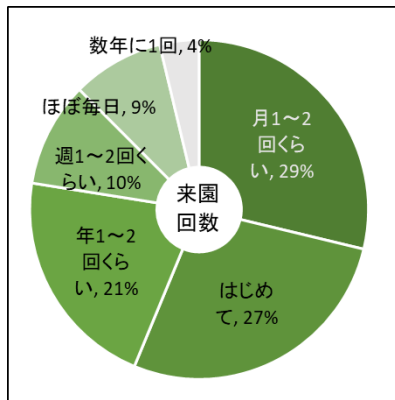
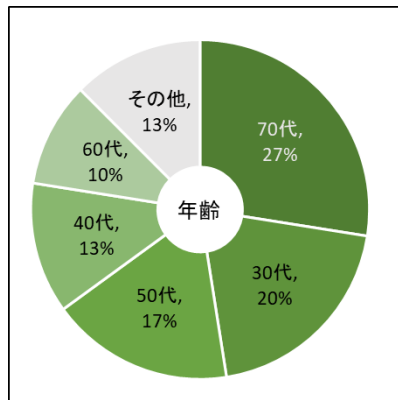
27	12. 16	11. 4 に壊された看板が壊された。 (4 回目)	保土ケ谷警察に通報。警察による現場確認、パトロール強化を依頼。看板はフレームから外れていなかったため現状のままとし、警察署と公園の電話番号を併記した警告看板を設置した。12. 26 看板補強
28	1. 8	児童遊園地サクラ広場 焚火跡あり。	保土ケ谷消防、保土ケ谷警察へ報告。消防の現場確認後、片付け、処分。
29	1. 12	児童遊園地駐車場園路側柵付近 バイク部品の投棄あり。	保土ケ谷警察へ報告。所有者確認ができるものがないため遺失物とならず、廃棄した。
30	1. 22	児童遊園地プールと落葉置き場の間の植栽地枯損木の倒木あり。	来園者からは見えず、入ることもできない場所のため、残置とした。
31	1. 25	児童遊園地木デッキから道路に出る手前 植栽地の中にセメント容器を洗ったような白い排水を発見	現場確認ののち、横浜市環境活動支援センターに現状を報告した。
32	1. 31	児童遊園地池 池の人止め柵に針金で縛りつけてあった看板 2 枚が引き抜かれ、池に投げ込まれていた。	横浜市環境活動支援センターへ報告。看板回収。
33	2. 2	児童遊園地サクラ広場 「焚火跡がある」との通報あり。	保土ケ谷警察、保土ケ谷消防に通報。現場検証。夜間巡視強化すること。
34	2. 5	児童遊園地遊具広場 東側斜面ササを刈った斜面でバイクのナンバープレートを発見した。	保土ケ谷警察へ通報。ナンバープレートは保土ケ谷警察が押収した。
35	2. 9	児童遊園地サクラ広場 消防署より昨夜巡視中に焚火跡発見したと電話連絡あり。	環境活動支援センターとも情報共有。
36	2. 10	児童遊園地サクラ広場 「焚火跡がある」との通報あり。	保土ケ谷警察、保土ケ谷消防に通報。現場検証。「防犯カメラ作動中」の看板設置(ベンチ裏手 2 か所)
37	2. 21	児童遊園地花畑脇園路 ベンチ破損	危険なためブルーシートで覆い、使用禁止とした。3. 25 修繕完了
38	2. 23	児童遊園地北門付近 剪定枝あり	現場の状況から不法投棄とみなし回収・撤去を行った。
39	2. 24	児童遊園地自由広場多目的トイレ手洗い器紛失	環境活動支援センターへ報告。3. 17 修繕完了

(事業報告書様式7)

利用者アンケート結果

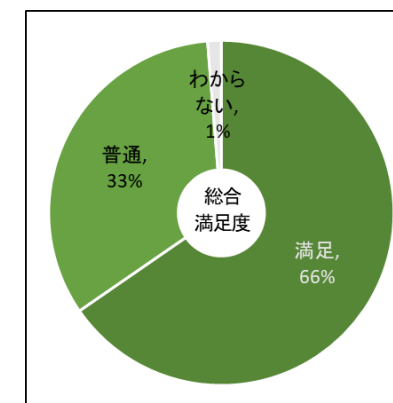
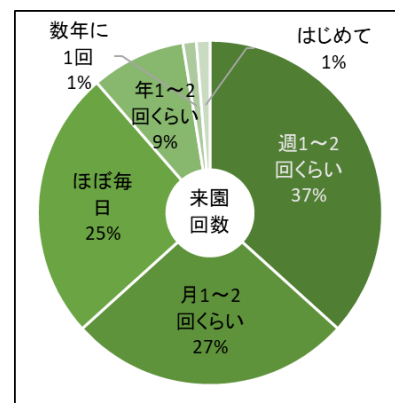
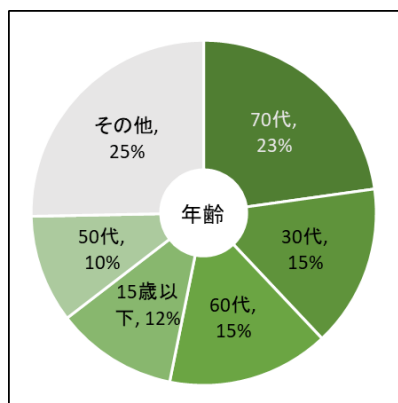
■横浜市こども植物園

実施期間：7月1日～10月31日 回答者：80人



■横浜市児童遊園地

実施期間：7月1日～10月31日 回答者：80人



(事業報告書様式8)

研修実施報告

	実施日	研修名	参加人数(人)	内容及び効果
1	毎月	情報セキュリティ・個人情報保護月次研修	21	インターネットの安全な利用、個人情報の適正な取り扱い等を学習
2	4.1	新採用職員研修	2	協会の組織、事業概要などの研修
3	4.11	経理研修	1	協会経理全般
4	4.15 他	採用時研修	2	協会の事業、公園の事業などの一般的な研修
5	4.16	駐車場機器取扱い研修	1	駐車場機器の日常メンテナンス、ジャーナル等の交換方法等を学習
6	5.6	剪定研修	3	植物園での基本剪定

7	5.27 他	ホームページ更新作業研修	3	HP 更新、アンケートフォーム作成等
8	5.28	第2回公園施設点検研修 (樹木編)	1	樹木を点検する際のポイント
9	7.3	第2回安全管理研修	1	KY の重要性、立入禁止等の安全対策、機械の特徴、飛石防止のための機器の操作方法等を学習
10	8.4	新採用職員研修	1	協会の組織、事業概要などの研修
11	8.6	パークマネジメント研修	1	令和6年度の決算の状況、収支目標の考え方
12	8.6	ヘッジトリマー使用方法 及びメンテナンス研修	5	新規購入したヘッジトリマーの取り扱い方
13	8.22	ハラスメント防止研修	1	コンプライアンスの範囲やハラスメントが職場に与える影響を学習
14	8.22	メンタルヘルスケア研修	1	ストレスのコントロールの仕方や職場でのストレス対策を学習
15	8.22	ウメ夏季剪定研修	9	ウメの夏季に行う剪定
16	9.17	安全衛生委員会	1	労働者の危険や健康被害を防止する対策などの調査審議
17	10.23	遊具の日常点検講習会	1	公園遊具の点検方法
18	10.13 他	個人情報保護研修	20	個人情報を取り扱う場合に遵守すべき事項等
19	10.13 他	CS・接遇研修	21	クレーム対応における1次対応者、2次対応者の対応方法を学習
20	10.13 他	人権啓発研修	20	ハラスメントの定義や対策を学習
21	10.14	係長・課長補佐職研修	1	e ラーニングを通じた各社員階層に合わせた振る舞いのノウハウを学習
22	10.15 他	伐木等業務講習	1	伐木等業務講習の受講
23	10.22	防災研修	1	過去の災害と被害状況を踏まえた教訓、図上訓練と地域事業者との協力の必要性を学習
24	10.24	石とび事故再発防止研修	5	草刈機を使用する際の注意点
25	10.30 他	普通救命講習	3	心肺蘇生法、AED 操作など、応急手当の基本
26	11.10	広聴研修	1	広聴に対するメール作成等
27	11.11	ブドウの剪定研修	3	座学と実務作業
28	11.18	ブドウの剪定研修 (2)	3	実務作業

29	12. 4	バラ講演会	5	バラ園の事例紹介、耐病性育種の経緯や方針、バラ園に勧める品種等を学習
30	12. 16	フジ剪定	2	フジの年間作業について
31	12. 16	カキノキ剪定研修	3	カキノキの年間管理・実務
32	12. 23	SDGs 研修	1	SDGs、NP、NbS に関する最近の動向等
33	1. 8	第3回樹木・植栽管理研修（バラ剪定）	2	バラについての基本的な分類から冬季剪定の方法について、座学と実技
34	1. 13	フジ剪定研修	6	フジを含めたつる性植物について
35	2. 2	防災研修	14	AED の使い方、初期消火の訓練
36	3. 10	花卉園芸研修会	1	里山ガーデンの大規模花壇の維持管理方法等

（事業報告書様式9）

無料事業実施報告一覧（自主事業含む）

	事業名	事業内容・実施結果	参加人数(人)	実施日
(1) 植物の魅力発信と好奇心の創出				
1	バックヤード展	普段園内で見ることのできない植物を期間限定で展示し、植物の魅力を紹介した。	—	ハーブ展示 4. 21～5. 28 他
2	絵本の読み聞かせと自然遊び	未就学児の親子を対象に、絵本の読み聞かせと自然に親しむ遊びを、わらしべの会と協働で実施した。	30 組 65 名	4. 12 他
3	バラ展	園内のバラ園が見頃を迎える時期に、バラの歴史や利用法などをパネルで展示、期間を延長して開催した。	1, 522	5. 1～6. 8
4	ヤマアジサイ展	ヤマアジサイの鉢物展示を地域の方と協働で実施した。	1, 343	5. 23～6. 1
5	植物標本展	主に横浜をテーマにした植物標本を展示した。 協力：横浜植物会など	2, 035	8. 31～9. 28
6	こども植物園写真展	園内の植物の写真や見どころを紹介する作品展示を実施した。 協力：写真サークルどんぐり	1, 309	6. 21～7. 7
7	めでたい植物展	正月に飾られる縁起の良い植物をそのいわれとともに紹介した。	—	1. 5～1. 15
8	園内の見どころ紹介ボード	植物園の正門付近に大型ボードを設置し、開花状況や見どころを発信。児童遊園地との相互利用を促進した。	—	通年

9	スポット解説	話題の植物や、注目されている植物のトピックをパネルやブログなどで解説した。	—	随時
10	二次元コード付サインの設置	スマートフォン等で二次元コードを読み込み、利用者がセルフガイドを体験できるサービスを提供した。	—	通年
11	こども植物園情報	各種講座やイベントなどを掲載した当団体独自の情報誌。市内の学校や公共施設などに配布した。	約 5,000 部	6.26 他
12	日本の伝統行事の紹介	日本の伝統行事と植物の深い関わりについて、園内の植物を活用しながら行事と身近な植物を紹介し、後世に伝承する取組を実施した。	—	5.5 こいのぼり 他
13	植物ラベルの設置	展示植物に和名や原産国などの植物ラベルを表示して興味を喚起。更新・拡充を実施した。	—	随時
14	企画展スペシャルガイド	バラ展や菊花展などの会期中にスタッフが企画展についてのスペシャルガイドを実施した。	116	5.11 他
15	園内ガイド	季節の見どころや花や緑の特徴をスタッフが解説し、植物の魅力を発信した。	63	4.13 他
16	横浜ばら会写真部写真展	横浜ばら会写真部と協力して、部員が撮影した作品の展示を行い、バラの魅力を発信した。	—	2.21～3.8
17	ボタニカルアート教室作品展	大人向け講座「ボタニカルアート体験教室」の受講者の作品を展示した。	10	3.11
18	さくらそう展	古典園芸植物のサクラソウの品種を伝統的な陳列鑑賞手法である「桜草花壇」で展示した。	2,885	4.12～5.10
19	さつき盆栽展	さつき盆栽を展示した。 協力：横浜さつき愛好会など	527	5.16～18
20	山野草展	初夏の山野で見られる草花の鉢物を展示した。 協力：横浜山草会など	684	6.4～8
21	花菖蒲展	系統保存している山形県長井市に伝わる花菖蒲「長井古種」を育成し、展示した。	1,369	6.6～6.21
22	柿展	園内の柿コレクションを活用し、柿に関する解説や、色、形、大きさなどの違う実物の柿を展示した。	3,321	10.6～11.3 (会期延長)

23	菊花展	大菊、小菊、古典菊、野生菊の鉢物を展示した。 協力：横浜菊花会、小菊盆栽芸術協会長生会など	2,531	11.1～11.21 (会期延長)
(2) 緑の担い手の育成支援と繋がりを生む拠点の創出				
24	生涯学習のサポート	市民の皆様等を対象に、依頼や要望などにお応えする栽培講座や観察会を実施した。	109	4.10 他
25	緑の相談所	市民からの質問に対応するため、専門知識を持つスタッフを配置し、都市緑化の普及啓発を推進した。	—	通年
26	校外学習のサポート	区内、近隣区の小学校を対象に、「総合的な学習の時間」で活用できる校外学習サポートメニューを提供し、子どもたちへの環境学習を推進した。	—	—
27	夏休み特別企画	「昆虫と植物展」「食虫植物展」などを実施した。	3,880	7.19～8.19 8.1～8.19
27-1	昆虫と植物展	昆虫標本と、昆虫と植物の関係についてのパネルを展示した。	2,682	7.19～8.19
27-2	食虫植物展	さまざまな仕組みで昆虫を捕まえる食虫植物を、解説とともに展示した。	1,198	8.1～8.19
(3) 豊かな森と生物多様性の保全に向けた取組の推進				
28	森に親しむ行事	森に関する興味喚起や環境学習の機会を提供するため、ウェルカムセンターの利用者を対象とした自然観察会やクラフト教室、展示会などを実施した。	210	4.20 他
広報・プロモーションの取組				
29	植物園等の類似施設との相互広報	都立神代植物公園などと連携し、利用案内やイベント情報などを相互掲出した。	—	随時
市民協働・市民主体の活動の支援・地域人材育成				
30	他植物園等との交流事業	企画展等の相互展示や事業紹介などを実施し、都市緑化の普及啓発や植物園の魅力・取組を周知した。	—	随時
31	バラ園の魅力向上への取組	はまみらいの普及推進や地元企業であるサカタのタネの新品種などの植栽導入を検討した。	—	随時
32	花苗等販売	春祭り、落ち葉感謝祭等で花苗等を販売した。 連携先：(社福) 開く会フラワーアーク	—	5.5 11.3

その他						
33	「よこはま緑のまちづくり基金」募金箱設置	市内の緑化推進や環境保護等に寄与する募金活動を実施した。	—	通年		

有料事業実施報告一覧（自主事業含む）

	事業名	事業内容・実施結果	参加人数(人)	実施日	自主事業決算額（円）	
					総経費	収入
(1) 植物の魅力発信と好奇心の創出						
1	大人の講座	栽培や剪定、文化体験など大人を対象とした講座を実施。	—	—	—	—
1-1	さつき盆栽づくり	外部講師を招き、さつき盆栽作りを学ぶ講座。	12 12	4. 18 6. 13	50, 000	39, 010
1-2	初めてのハーブ～ハーブの育て方～	ハーブの育て方を学ぶ講座。	11	4. 23	0	11, 000
1-3	初めての洋ラン～シンビジウム～	ランの年間管理等について学ぶ講座。	9	5. 9	25, 000	22, 500
1-4	ハーブのある暮らし～ハーブの利用法～	ハーブの利用方法を学ぶ講座。	14	5. 28	0	14, 000
1-5	ばらを愉しむ～バラの育て方～	バラの育て方について年間の管理方法を学ぶ講座。	14	5. 31	0	14, 000
1-6	楽・楽家庭菜園～秋冬野菜	秋、冬に収穫できる野菜の育て方を学ぶ講座。	19	9. 28	17, 543	19, 000
1-7	多肉植物の寄せ植え	多肉植物を複数種類、植え付けてその管理法等を学ぶ講座	19	10. 22	44, 234	47, 500
1-8	ばらを愉しむ～冬の管理～	冬の管理方法を学んで、来春の開花時期に備える講座。	13	1. 25	0	13, 000
1-9	楽・楽家庭菜園～春夏野菜～	春、夏に収穫できる野菜の育て方を学ぶ講座。	19	3. 1	17, 853	19, 000
1-10	春のアレンジメント	外部講師を招き「はまみらい」を使ったアレンジメントの制作を実施した	14	5. 14	35, 200	42, 000
1-11	初夏のアレンジメント	外部講師を招き、アジサイを使ったアレンジメントの制作を実施。	13	6. 25	35, 200	39, 000
1-	秋のアレンジメ	外部講師を招き、園内の植物を	14	9. 24	35, 200	42, 030

12	ント	使ったアレンジメントの制作を実施。				
1-13	晩秋のアレンジメント	外部講師を招き、園内の植物を使ったアレンジメントの製作を実施。	14	10.15	35,200	42,000
1-14	クリスマスローズを使った花束	冬季に美しい花を咲かせる本種の花束を実際に作る	14	3.18	39,440	42,000
1-15	シュロの葉のかご編み	園内のシュロを活用したシュロのかご編み体験をする	9	9.5	0	18,000
1-16	初心者向けボタニカルアート教室	外部講師の指導で様々な植物を題材に、ボタニカルアートを描く講座の実施。	12	9.10 他	93,448	96,000
2	こどもの講座 植物クラフト教室	園内で採取できる木の実や葉を観察後、リースやオブジェなどのオリジナルの飾りを制作する	—	—	—	—
2-1	タデアイのたたき染め～エコバックをつくらう～	園内のタデアイを題材にたたきで染めの技法を学びエコバックの製作をする。	16	8.2	7,362	8,000
2-2	木の実のクラフト！	園内のさまざまな木の実を採集して様々なクラフトを製作する講座。	8	10.4	550	4,000
3	春祭り	収穫物や植物の加工品、クラフト、花苗の販売を実施し、幅広い世代に自然に親しむ機会を創出した。	約 900	5.5	39,208	131,900
4	落ち葉感謝祭	環境活動支援センター主催の「農と緑のふれあい祭り」と同時開催し、植物園の紹介や収穫物販売した。	約 1,500	11.3	23,850	202,900
(2) 緑の担い手の育成支援と繋がりを生む拠点の創出						
5	はまみらいの育成販売	「はまみらい」の普及を推進するため、育成・販売数を拡充した。	—	4.1 ～4.30	192,665	192,710
6	収穫物等の販売	園内のバラを撮影したオリジナルポストカードを販売した。	—	随時	96,800	18,700
7	親子向け講座食育体験	タケノコや柿などの自然の恵みを食育で体験する講座を実施。	—	—	—	—

7-1	タケノコを学ぶ	研修室で竹についての講義を実施。	8組 16名	4.13	0	8,010
7-2	干柿づくり	園内のくだもの園にある柿を題材に干柿づくりを体験してもらう。	9組 18名	11.15	603	9,000
8	みどりの学校	小学生を対象に様々な植物を育て、観察し、仕組み等を理解することで、人と自然の繋がりを学び、未来の緑の担い手を育成した。	88	4.20 他	11,313	50,000
9	こどもサイエンス講座	自然科学と植物を学び、探求心を高められるような体験講座を実施。	—	—	—	—
9-1	葉っぱにもひみつがあるのだ	外部講師を招き、子どもに向けた様々な特性を持った葉っぱのひみつに触れる講座を実施。	9組 18名	6.29	6,650	9,000
9-2	花粉の超スゴイひみつ	外部講師による花粉に隠された秘密を探求する講座。	10組 20名	3.22	5,000	10,000
10	夏休み特別企画		—	—	—	—
10-1	エジソンのマダケで点灯実験	外部講師によるエジソンが日本のマダケを使ってフィラメントを発明したことにちなんだ実験	5組 10名 5組 10名	①7.26 ②7.26	10,000	10,000
10-2	食虫植物のふしぎ	食虫植物の様々な捕虫方法を感じてもらう講座	9組 18名	8.9	0	8,000
合計					822,319	1,182,260

(事業報告書様式 10)

業務の第三者委託実績

業務	内容	委託会社	金額(円)	年回数(回)	実施月
児童遊園地トイレ清掃	自由広場屋外トイレ清掃	(特非)横浜市精連	1,630,629	12	通年
園地管理	維持管理水準書記載内容の園地管理作業のうちの大規模な作業	横浜市グリーン事業協同組合	5,445,430	5	5, 7, 9, 11, 3月
夜間緊急対応	児童遊園地の夜間緊急時の対応警備	京浜警備保障(株)	26,400	2	9月 3月
遊具精密点検	横浜市公園施設点検マニユ	タカオ(株)	39,920	1	3月

	アルに従い、遊具の精密点検				
空調設備保守点検	冷房暖房運転前2回/年 フィルター清掃2回/年 簡易点検4回/年	日本空調サービス(株)	783,200	2	9月 3月
消防設備点検	機器点検 1回/6か月 総合点検 1回/年	(有)消防設備サービス	72,000	2	9月 3月
園内灯設備保守点検	巡視点検 1回/年 部品交換 随時	光洋電設(株)	312,510	1	6月
自家用電気工作物点検	月次点検 1回/月 年次点検 1回/年	(株)九州電業社	462,000	12	毎月
放送設備保守点検	放送設備の点検	エーブイサービス(株)	170,500	1	3月
トイレ節水装置点検	児童遊園地自由広場のトイレ小便器水洗装置の節水装置点検	(株)木村技研	27,390	1	3月
井戸水位測定	測定業務 1回/月	(株)エクス横浜分析センター	171,600	毎月	毎月
標本館清掃	維持管理水準書記載の特別清掃 1回/月	ジャパントータルサービス株式会社	124,300	毎月	毎月
機械警備	事務所棟夜間防犯の機械警備	オールジャパンサービス(株)	475,200	通年	通年
バラ園除草	バラ開花期前の除草	田口園芸(株)	749,100	2	5月 10月
標本館燻蒸	標本館内収蔵標本の燻蒸	関東港業(株)	231,000	2	4月 10月
スズメバチ巣駆除	スズメバチの巣の安全な除去とその処分	株式会社 トムズ	55,000	1	9月
一般廃棄物収集運搬処分	一般廃棄物収集・運搬・処分	(有)大興資源	833,063	12	毎月
産業廃棄物収集運搬処分	産業廃棄物収集・運搬・処分	(株)滝田商会	197,483	4	6, 9, 12 , 3月
水銀使用産業廃棄物収集運搬処分	水銀使用産業廃棄物収集・運搬・処分	(株)滝田商会	該当なし	—	—
年末年始巡回警備	年末・年始の巡回警備	アサヒビジネスサポート(株)	31,680	1	12～1月

自動ドア保守点検	植物園事務所、展示研修館の自動ドアの保守点検	寺岡オート・ドアシステム(株)	143,550	3	6月 10月 3月
音声ガイドシステム	ガイドシステムのサーバー管理	(株)アボック社	88,000	1	5月
運搬車点検	園内で使用する運搬車両の年次点検	(株)三恵商会	52,800	1	10月
展示用菊鉢運搬	菊花展時の展示用菊鉢の運搬	日本通運(株)	101,640	1	11月
リーフレット原稿修正	リーフレット版下原稿の修正	個人名のため記載せず	該当なし	—	—
こども植物園トイレ清掃	展示・研修棟、屋外トイレ清掃	(株)エンドウ	429,000	6	4～9月
非常放送装置撤去作業	非常放送装置撤去作業	エーブイサービス(株)	253,000	1	8月
竹林の伐採竹の片付け業務委託	児童遊園地 竹林の伐採竹の片付け業務委託	濱田園(株)	499,706	1	4月
折枝除去	こども植物園 折枝除去	樹木医協力会	145,200	1	6月
非常警報複合装置増設による配線工事	こども植物園 非常警報複合装置増設による配線工事	(有)消防設備サービス	357,500	1	6月
防犯灯撤去	防犯灯撤去	光洋電設(株)	33,000	1	7月
バラディスプレイ設置・黒土購入	こども植物園 バラディスプレイ設置・黒土購入	濱田園(株)	173,800	1	7月
枯木伐採	こども植物園・児童遊園地 枯木伐採	櫻井造園(株)	1,567,500	1	10月
LPガス8Kg容器撤去処分	LPガス8Kg容器撤去処分	三洋設備産業(株)	7,700	1	2月
樹木伐採等業務委託	児童遊園地樹木伐採等業務委託	濱田園(株)	566,500	1	3月
カラスの巣除去	カラスの巣除去	濱田園(株)	33,000	1	3月
ルームエアコン撤去	こども植物園等ルームエアコン撤去	光電社(株)	198,000	1	3月
特別清掃	こども植物園特別清掃	ジャパントータルサービス(株)	453,750	2	2月 3月

横浜市こども植物園・横浜市児童遊園地 令和7年度 事業報告書

(事業報告書様式 11)

収支報告書 (指定管理事業のみ)

(単位: 円)

科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
収入の部	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	
指定管理料	106,932,000	0	106,932,000	108,406,000	-1,474,000	
利用料金収入	0	0	0	0	0	
自主事業収入	1,296,000	0	1,296,000	1,182,260	113,740	
横浜市による運営支援	4,056,181	1,036,000	5,092,181	5,092,181	0	横浜市による物価高騰および賃金水準変動に伴う指定管理施設運営支援
横浜市による負担金	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	1,790	-1,790	
その他雑入	0	0	0	0	0	
収入合計 (a)	112,284,181	1,036,000	113,320,181	114,682,231	-1,362,050	
科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
支出の部	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	
人件費	61,947,000	0	61,947,000	55,111,674	6,835,326	
給与・賃金	50,352,000	0	50,352,000	45,816,428	4,535,572	
社会保険料	8,011,000	0	8,011,000	6,640,758	1,370,242	
通勤手当	3,413,000	0	3,413,000	2,543,906	869,094	
福利厚生費	171,000	0	171,000	110,582	60,418	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	
事務費	5,328,000	0	5,328,000	4,493,025	834,975	
旅費	191,000	0	191,000	89,141	101,859	
消耗品費	1,401,000	0	1,401,000	1,041,498	359,502	
会議随い費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	672,000	0	672,000	732,270	-60,270	
通信運搬費	850,000	0	850,000	599,114	250,886	
使用料及び賃借料	52,000	0	52,000	51,480	520	
(横浜市への支払い分)	0	0	0	0	0	
(その他)	52,000	0	52,000	51,480	520	
備品購入費	930,000	0	930,000	626,560	303,440	
保険料	54,000	0	54,000	30,672	23,328	
振込手数料	2,000	0	2,000	0	2,000	
リース料	614,000	0	614,000	610,764	3,236	
手数料	0	0	0	0	0	
その他事務費	562,000	0	562,000	711,526	-149,526	
自主事業費	1,502,000	0	1,502,000	1,401,992	100,008	
管理費	26,005,000	0	26,005,000	29,351,324	-3,346,324	
光熱水費合計	5,078,000	0	5,078,000	6,533,149	-1,455,149	
光熱水費 (電気)	4,248,000	0	4,248,000	5,545,784	-1,297,784	
光熱水費 (ガス)	29,000	0	29,000	57,530	-28,530	
光熱水費 (水道)	461,000	0	461,000	525,868	-64,868	
光熱水費 (下水道)	340,000	0	340,000	403,967	-63,967	
清掃費	2,399,000	0	2,399,000	2,637,679	-238,679	
修繕費	3,000,000	0	3,000,000	2,467,960	532,040	
機械警備費	436,000	0	436,000	475,200	-39,200	
公園及び公園施設設備保全費	15,092,000	0	15,092,000	17,237,336	-2,145,336	
施設 (建物) ・設備保守	1,428,000	0	1,428,000	1,629,710	-201,710	
園地管理費	10,337,000	0	10,337,000	12,388,334	-2,051,334	
その他保全費	3,327,000	0	3,327,000	3,219,292	107,708	
公租公課	5,977,000	0	5,977,000	6,455,299	-478,299	
公租公課 (事業所税)	0	0	0	0	0	
公租公課 (消費税)	5,976,000	0	5,976,000	6,454,299	-478,299	
その他公租公課	1,000	0	1,000	1,000	0	
事務経費 (本部分)	5,220,000	0	5,220,000	5,220,000	0	
雑費	6,305,181	0	6,305,181	4,769,027	1,536,154	
支出合計 (b)	112,284,181	0	112,284,181	106,802,341	5,481,840	
差引 (a-b)	0	1,036,000	1,036,000	7,879,890	-6,843,890	

(参考) 指定管理事業外の収支						
設置管理許可収入合計 (c)	14,320,000	0	14,320,000	14,822,066	-502,066	
設置管理許可支出合計 (d)	12,127,000	0	12,127,000	11,173,781	953,219	
差引 (c-d)	2,193,000	0	2,193,000	3,648,285	-1,455,285	

今年度の収支報告

・自主事業収入 1,182 千円

(事業報告書様式 12)

運営目標・実績報告【自己評価 ◎：特筆すべき取組がある ○：達成している △：改善を要する】

項 目	計画時の取組み内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価	改善点等今後の取組
業務運営 1 (事業計画書様式 2：運営業務の実施計画・取組)	・利用者アンケートの実施 1 回 ・満足度結果 70%以上	・利用者アンケートの実施済、満足度結果 ・こども植物園 78% ・児童遊園地 66%	△	・こども植物園の施設の清潔さに関する満足度が低かったので、次年度以降の課題にしていきたい ・ベンチの更新他 ・児童遊園地は満足度が 70%を越えなかったため、次年度以降全体的な満足度を上げていきたい。
業務運営 2 (事業計画書様式 2：管理運営体制、人員の配置と研修計画)	・計画した人員の配置 ・研修・講習の実施 利用者対応・サービスに関する研修 4 件以上 園地管理作業に関する研修 3 件以上 マネジメントに関する研修 6 件以上	・計画通りの配置 ・研修・講習の実施 利用者対応・サービスに関する研修 12 件 園地管理作業に関する研修 17 件 マネジメントに関する研修 7 件	○	次年度以降も計画書通りの人員の配置と、研修や講習を実施していきたい。
業務運営 3 (事業計画書様式 3：利用者サービスの向上・利用促進策)	・植物の魅力発信と好奇心の創出に関する取組 27 件 ・緑の担い手の育成支援と繋がりを生む拠点の創出に関する取組 9 件 ・豊かな森と生物多様性の保全に向けた取組 1 件	① 27 件 実施 ② 9 件 実施 ③ 1 件 実施	○	植物の魅力発信、担い手育成、生物多様性保全の各取組を本年度実施できたことを踏まえ、次年度は発信力強化・育成体制の充実・調査と連携の強化を図り、地域と協働した継続的な活動へ発展させていく。

業務運営4 (事業計画書 様式3: 広報・プロモーションの取組)	・植物園、児童遊園地のブログの更新 計72回 ・こども植物園だより 年3回 ・こども植物園情報 年4回 ・3区の広報よこはまへの掲載 年36回 ・植物園等の類似施設との相互広報 随時	① 植物園44回 児童遊園地39回 計83回 ②3回発行・学校ポスト投函 6/30、12/25、3/2 ③4回発行・発送 6/26、9/29、12/25、4/7 ④広報よこはま 南区、港南区、保土ヶ谷区版に各3回ずつ掲載 ⑤パンフレット、ポスター掲示	○	こども植物園情報の発送が3月中に発送出来なかったため、次年度は、計画通りに実施していきたい。
業務運営5 (事業計画書 様式3: 市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成)	・他植物園等との交流事業の実施 随時 ・地域の団体などとの協働 6件 ・ボランティアとの協働 5件80回 ・障害者の自立支援の取組への協力 2件	①パンフレット、ポスター掲示 ②6件実施 ③5件 80回 ④2件	○	次年度は、交流・協働・支援の各取組をより計画的に強化し、地域やボランティアとの連携を広げて活動の質を高めていく。
業務運営6 (様式3: 地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献)	・子どもや親子連れを対象とした各種教室や講座の開催 8件 ・在来種や絶滅危惧種の保護・繁殖の取組 随時 ・市内中小企業への優先発注 随時	・8件実施 ・年間を通して随時実施 ・年間を通して随時実施	○	本年度の教室開催・在来種保全・中小企業への発注を実施できたことを踏まえ、次年度は子ども向け講座の内容を充実させ参加機会を増やすこと、また、市内企業への発注分野を広げ地域経済への貢献を深めることを重点に取り組む。
業務運営7 (事業計画書 様式3: 本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮)	・「GREEN×EXPO 2027」応援花壇の維持・管理 1か所 ・再エネ100%電力やグリーン電力の導入	・1か所 花壇管理引き続き実施 ・導入済み	○	次年度も継続して実施する。また、「GREEN×EXPO 2027」関連イベントを行う。

業務運営8 (事業計画書 様式4:公園 の魅力を高め る施設保全・ 管理)	・エリアごとの魅力あふれる花と緑の場の提供 ・生物多様性を意識した維持管理「いきものサンクチュアリ」の推進	・自然に咲く草花や生き物を大切にし、魅力あふれる場所の提供が出来た。	○	・次年度以降も、植物の群落の維持拡大に努める様に努める。 ・植物の普及を目指し、開花の情報発信に努める。
業務運営9 (事業計画書 様式4:施設 (建物等)、設 備の維持管 理、修繕計 画)	・市公園施設点検マニュアルに基づく施設点検の実施(年4回) ・施設管理者点検(年1回)、対象遊具の精密点検(年1回)、当団体独自の月例点検(月1回)の実施	・市公園施設点検マニュアルに基づき4回施設点検と遊具点検実施し横浜市に報告 ・月例点検は毎月実施、月報にて報告	○	本年度と同様に、公園施設点検マニュアルに基づく年4回の定期点検、施設管理者点検・精密点検(各年1回)、独自の月例点検(月1回)を継続し、点検精度の向上と異常の早期発見につなげる体制をさらに強化していく。
業務運営10 (事業計画書 様式4:樹 木、植栽等 の管理)	・多様な生き物が暮らす環境づくりの推進1件 ・生物多様性に配慮した維持管理と森の再生1件 ・枯損木、危険木の伐採10本以上	・枯損木や危険木の伐採作業、10本作業実施	○	・植物園内にいる生物に配慮した維持管理等を、時期も考慮して実施する予定 ・多種多様な種類の植物に配慮した管理を実施していきたい。
業務運営11 (事業計画書 様式4:巡 視・清掃)	・巡視・清掃 毎日(年末年始を除く) ・坂の多いこども植物園主園路の落葉清掃落葉期毎日実施 ・標本館の標本の燻蒸(年1回)の実施	・巡視・清掃、毎日実施 ・春や秋の落葉期には、毎日園路の落葉清掃実施 ・標本館燻蒸実施(4月)	○	本年度と同様に、毎日の巡視・清掃、落葉期の主園路清掃、標本館標本の年1回の燻蒸を継続し、安全で快適な園内環境の維持と標本保存体制の確実な実施に努める。

収支 (事業計画書 様式7:収入 確保、経費節 減策)	・自主事業収入 800 千 円以上	・自主事業収入 1,182 千円	◎	本年度は自主事業収入 の目標 800 千円に対し 1,182 千円を達成でき たため、次年度も同水 準の収入確保を目指 し、事業内容の充実と 参加者拡大に取り組 み、安定的に目標をク リアできる体制を継続 していく。
---	----------------------	------------------	---	---